

連携医院のご紹介

当院と連携して患者さんを診療している医療機関をご紹介します。
今回は国政内科医院 国政先生です。



くに まさ
国政内科医院

〒734-0044
広島市南区宇品神田4丁目9-22
電話/082-255-1800
院長/医学博士 国政徹明
診療科/内科、消化器科、循環器科
診療時間/9:00~17:00
休診日/土曜午後、日曜、祝日

○国政先生の診療ポリシーを教えてください。

今は一般内科のかかりつけ医として患者さんを診ていますが、大学病院第一内科の病棟医長をしていたときから、常に専門医と相談をしながら診療する事が大事だと思っています。

開業当時、「先生、そんなに患者さんを紹介したら、患者さんがいなくなりますよ」と職員によく言われていましたが、そんなことはないですよ。専門医に紹介して、その間もお互い情報交換してよく患者の状況を把握し

ておいて、当院に逆紹介される。そのほうが患者さんのためになります。

○当院の診療科で、困ったときの頼みの綱は？

本当に、いろいろな診療科にお世話になっています。でもどう診ればいいのかと、ハタと困った時には総合診療科にお願いをしています。病気全般を診てもらって、とても助かります。

【取材後記】

患者さんから厚い信頼を得ておられる国政先生。お忙しい中、ありがとうございました。

ご案内

9月のがんサロン

- と き/9月30日(木)
14:00~15:30
- ところ/新東棟2階 研修室
- 学習会/
「子宮頸がんは予防できるがんです」
婦人科 主任部長 内藤博之



第5回地域健康フォーラム 入場無料

- 「備えあれば、憂いなし！」
子宮頸がんの予防と早期発見・早期治療
～男性にも聞いてほしい子宮頸がんの話～
- と き/10月2日(土) 13:30~15:30
- ところ/中央棟2階 講堂
- 講演/「子宮がんの早期発見・早期治療について」
県立広島病院 婦人科 主任部長 内藤博之
「子宮頸がんの予防接種について」
瀬戸産婦人科医院 院長 瀬戸真理子

10月5日から 助産外来を 開設します。

- 【対象者】当院で分べん予約し、妊婦検診で正常な経過をたどっている方で、医師の許可を得た妊娠32週以降の方
- 【内容】助産師が妊婦検診や保健指導を行うとともに、日ごろの検診では聞きにくいことや出産や育児に関すること、気になることなどを一緒に考える外来です。詳しくは、産婦人科外来スタッフへお問い合わせください。

外来診療のご案内

- 診療受付時間 午前8時30分～午前11時00分
※午後の診察は科によって異なります。
- 休診日 土曜日・日曜日・祝祭日
年末年始(12月29日～1月3日)
- 紹介状持参のお願い 初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか2,620円のお支払が必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

もみじ



県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号
TEL (082) 254-1818(代) FAX (082) 253-8274
ホームページ http://www.hph.pref.hiroshima.jp/

第21号
2010.9.15
発行

理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします



9月になり、さわやかな風を感じます。可憐なコスモスは野の風に最も似合う花です。

(院長 桑原正雄)

ワンポイント健康メモ ー脱水症ー

脱水症は、季節を問わず、幅広い年齢層に起こります。脱水症には2種類がありますが、今回は、体内の水分が不足するとよくおこる水欠乏型脱水症の対処法について、お話します。

○体内に必要な水分量

体は多量の水分を必要とします。ふつうの大人で、尿や汗、呼吸などで体の外にでていく水分量、1日約2,000mLを何らかの方法で補う必要があります。

○水分を効果的に摂取するポイント

水欠乏型脱水症を防ぐには、水を大量に摂取すればよいというわけではありません。効果的に水分をとるには3つのポイントがあります。

- ・5～8℃くらいの水を少量ずつ何度もとる。
- ・吸収がよい糖分を加えた水をとる。
- ・汗や尿で失われた塩分も補う。

次に、家庭で簡単に作れる補水液をご紹介します。

作り方 その1

水	1000mL
上白糖	40g
塩	3g
グレープフルーツ、レモン果汁	適量

作り方 その2

水	700mL
上白糖	40g
塩	3g
トマトジュース(無塩)	300mL

脱水症は体の水分の多い小児、水分の少ない高齢者に多く見られ、重症な場合は神経障害をおこすこともあります。塩分や糖分のとり過ぎに気をつけ、上手に水分コントロールしたいですね。

こまめな
水分補給を



診療科だより

第1回

24時間
脳の病気と
闘っています

脳神経外科

木矢主任部長に直撃インタビュー!!

県立広島病院脳神経外科の特徴を教えてください。

脳腫瘍と脳動脈瘤を重点的に治療しており、手術手技、術中低温麻酔や術中モニターなどを組み合わせて、難しい症例でも安全に手術ができるよう工夫しています。また、脳動脈瘤や内頸動脈狭窄に対しては、血管内治療を積極的に行い、救命救急センターでは、昼夜を問わず脳卒中や頭部外傷などの急性期治療を行っています。さらに脳卒中広島友の会（ぴあチアーズ）を通じて、体験者の声が医療現場に反映されるよう努力しています。



木矢主任部長

木矢主任部長から脳神経外科のスタッフを紹介してください。

手術から血管内治療まで幅広い技術を持つ溝上先生、冷静沈着で趣味は奥さんとのショッピングという籬（まがき）先生、救急に熱意をもって対応する近藤先生、元水泳部のスポーツマン上田先生、典型的な外科系女子でしっかり者の円奈先生に私を加えた6人です。

ところで木矢先生が、いま熱中していることはなんですか？

昔は海釣りだったのですが、今は野菜の有機栽培に凝っています。栽培の前段階の有機肥料から自分で作っています。やっぱり肥料が大事ですから。落ち葉を集めてきてそこに菌を混ぜて作るのですが、菌は縄文時代から使われている…。（長くなるのでカットします。木矢先生すみません。）

県立広島病院脳神経外科のモットーを教えてください。

「闘う脳神経外科」です。脳梗塞、脳卒中などの急性疾患にも24時間対応しますので、急に手足に麻痺が出た、ろれつが回らなくなったなどの症状が出た場合にはすぐにいらしてください。



後列左から、溝上、上田、檜山研修医、近藤、籬、前列左から木矢、円奈

次回は、婦人科に直撃インタビューします。

治療方法を詳しく教えてください。

<脳腫瘍>脳腫瘍の手術は全部を摘出することが望ましいのですが、症例によってはガンマナイフ治療を用いることもあります。手術による障害が出やすい部位は、術前にMRIで脳機能の検索、三次元CTでの立体的把握を行います。術中には神経モニターで安全性をチェックしながら、超音波で腫瘍を破碎したり神経内視鏡を用いることにより、正常脳への障害を防ぎます。

<動脈瘤>破裂脳動脈瘤は早期治療を要しますが、未破裂脳動脈瘤では経過観察か治療かを悩むことも多く、患者さんと一緒に考えて決めています。治療には開頭クリッピング術と血管内治療があり、使い分けをしています。

<脳梗塞>まだ、あまり普及していませんが超早期治療薬であるtPAの使用で、症状が改善する人も見られてきました。一方、予防的治療として、内頸動脈狭窄に対するステント留置術が増えています。基礎疾患に生活習慣病がある場合は、食事・運動・薬物を含めた管理の強化が必要です。

院内ふしぎ発見 自走式台車

子供たちが嬉しそうに天井のレールを走る箱を追いかけている姿をよく目にします。

あれは自走式台車といって、中に物を入れ、行き先を指定するとその場所に運んでくれるものです。主に外来から検査室へ検体(血液)などを運んでいます。

自走式台車は32台あり、平成8年4月から稼働しています。最大搭載量は7kg、検体が搬送中に逆さまにならないように、回転する固定台が入っているなどの工夫がされています。

発着場(ステーション)が13ヶ所あり、中央棟1、2階の各外来、救命救急センター、地下1階の放射線診断科、3階の検査室とを結ぶレールの全長は約900mあります。

以前は紙カルテやレントゲンフィルムなども運んでいましたが、電子カルテとなり今は活躍の場が少なくなっています。



看護部便り 迅速に、正確に、真心を込めて 総合案内

総合案内は正面玄関前に入ってすぐのところであり、看護師1名と医療事務職員の2名で業務をしています。

○「どこの科にかかったらいいかわからない」という場合は、詳しく症状を伺って適切な診療科をご案内させていただきます。

○お見舞いに行かれる患者さんの病室がわからないときなどもおたずねください。

○ご自分で移動されることが難しい方には、車椅子やストレッチャーでお連れすることもできます。

院内の案内に関することならお気軽にご相談ください。



電話での受診科相談もお受けしています。